

# 防災だより

平成 24 年 12 月発行

第 7 号

12月の地域防災訓練に向けて、市内の各小、中学校で防災連絡会議が行われました。先生や児童、県、市、消防署、区長など各関係者が出席しました。東日本大震災を踏まえ、児童をどうやって守るのか、真剣に議論し、少なからず課題もみつかりました。各学校とも課題の解決に向けて様々な防災対策を行っています。そのなかで白浜小学校の取り組みをひとつ紹介します。白浜小学校では保護者に協力をお願いし、児童に備蓄食料を準備させています。そのなかには「親から子どもへの手紙」も入れてあります。大地震が発生し、自宅に帰れない状況になった児童が少しでも安心できるように、児童の心のケアを考えた取り組みを行っています。行政としても様々な課題の解決に向けて、各関係者や住民の皆様と連携し、やらなければいけない防策対策の推進をより一層図っていきたいと考えています。

## 地域防災訓練が実施されました

12月2日（日）市内の各地区で地域防災訓練が行われました。地域ごとに地震被害を想定し、自主防災会や消防団、事業所及び学校などと連携して実施しました。非常時には、普段当たり前にできることもできなくなります。限られた時間のなかで適切な避難や救助をすると、さらに困難な状況となります。自分のため、助けたい人のために、訓練しておくことが「そのとき」への大切な備えです。今後も備えることの必要性を認識し、防災訓練に参加しましょう。



## 各地区の自主防災会が緊急避難地、避難路を整備しています

田牛区自主防災会と中一区自主防災会が下田市災害用避難施設整備事業を活用して避難路を整備しました。各地区の自主防災会が緊急避難場所、避難路を整備し、それぞれの地域に合った避難計画を進めています。

## 緊急避難場所までの到達時間を調査しました

地域防災訓練の一環として、津波避難訓練を実施した旧町内地区の住民の方を対象に「自宅から緊急避難場所まで何分でたどり着けるのか」静岡県賀茂危機管理局が聞き取り調査を行いました。調査の結果、概ね5分から20分以内で緊急避難場所にたどり着けることがわかりました。

| 下田幼稚園 |    | 大安寺   |    | 折戸切通し |    |
|-------|----|-------|----|-------|----|
| 時間    | 人数 | 時間    | 人数 | 時間    | 人数 |
| 5分以内  | 4  | 5分以内  | 16 | 5分以内  | 28 |
| 10分以内 | 60 | 10分以内 | 14 | 10分以内 | 21 |
| 15分以内 | 3  | 15分以内 | 2  | 15分以内 | 4  |
| 20分以内 | 0  | 20分以内 | 4  | 20分以内 | 0  |
| 20分以上 | 0  | 20分以上 | 0  | 20分以上 | 0  |

## 下田小学校4年生の防災教育を紹介します

下田小学校4年生は4月から総合的な学習のテーマとして、防災教育を行っています。今月のテーマは「持ち出し品や備蓄品を見直そう」。実際に防災倉庫の備蓄品を調査して、一度考えた持ち出し品や備蓄品を見直す実践的な内容でした。下田小学校では自分たちで海拔表示を作成したり、防災に関する様々な取り組みを行っています。



## 下田海上保安部と大規模災害時における協定の締結をしました

市と下田海上保安部は大規模災害時における現地災害対策本部設置場所貸借に関する協定書を締結しました。敷根にある下田市民スポーツセンターを保安部の災害対策本部として利用できるようになりました。同様の協定を下田警察署とも締結しています。また、下田消防署も集合することになっています。各関係機関が協力して支援活動が出来る体制が整いつつあります。



発行元：下田市役所市民課防災係 TEL：0558-22-2215

E-mail：shimin@city.shimoda.shizuoka.jp